

2026年6月期 第3四半期 決算説明資料

2026年5月15日

(証券コード：7747 東証プライム、名証プレミア)

2026年6月期 第3四半期累計 決算のポイント-1

売上高 1,083億66百万円 <前年同期比 **+18.0%**>

需要拡大などにより、**メディカル事業・デバイス事業 共に好調に推移**

■ **メディカル事業** ～循環器・非循環器 共に好調に推移～

- 循環器領域 : PCIガイドワイヤーや貫通カテーテルを中心に、全地域にて増加
- 非循環器領域 : 末梢系（米国含め全地域）、腹部系（全地域）が、海外の全地域にて増加

■ **デバイス事業** ～医療部材・産業部材 共に増加～

- ニッタモールド社の連結子会社化により、医療部材・産業部材 共に増加
- 医療部材 : 米国向け循環器系検査用カテーテル部材や
アジア向け循環器系超音波カテーテル部材の取引が増加
- 産業部材 : 海外レジャー関連取引が増加

□ 為替動向（円安）による売上高増加影響（+3,100百万円）

為替（単位：円）	US\$	EURO	中国元	BAHT
26/6期3Q累計	152.73	178.34	21.64	4.77
25/6期3Q累計	151.48	162.50	20.98	4.42

2026年6月期 第3四半期累計 決算のポイント-2

営業利益 374億14百万円 <前年同期比 **+45.5%**>

売上高の増加や、売上総利益率の改善が大きく、営業利益は大幅増益

- 売上総利益は76,788百万円 <前年同期比 **+23.3%**>
 - 売上高の増加や生産性改善に伴う売上総利益率（67.8%→70.9%）の上昇により、売上総利益が増加
 - 米国関税による売上原価増加影響は、前年同期比 +823百万円
- 営業利益は37,414百万円 <前年同期比 **+45.5%**>
 - 販売費及び一般管理費は、全体として抑え目な費用投下（前年同期比 +2,825百万円、増加率 +7.7%）
 - 販促活動強化に伴い、米国を中心として営業関係費用が増加
 - 研究開発費（9,213百万円）の増加（前年同期比 +524百万円、売上高比率 8.5%）
 - 採用強化に伴う人件費の増加
 - ニッタモールド社の連結子会社化による増加
 - のれん償却額等の減少（前年同期比 △1,161百万円）
- 経常利益は37,207百万円 <前年同期比 **+45.4%**>
 - 営業外収益：補助金収入の減少（前年同期比 △688百万円）
 - 営業外費用：為替差損の減少（前年同期比 △578百万円）
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は26,657百万円 <前年同期比 **+204.2%**>
 - 特別利益：投資有価証券売却益の増加（前年同期比 +1,504百万円）
 - 特別損失：減損損失の減少（前年同期比 △9,300百万円）など

決算ハイライト 前年同期比

	2025年6月期 3Q累計実績		2026年6月期 3Q累計実績				(ご参考) 前期と同条件の為替レート時			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)			増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	91,815	100.0	108,366	100.0	+16,551	+18.0	105,266	100.0	+13,450	+14.6
売上総利益	62,263	67.8	76,788	70.9	+14,524	+23.3	74,662	70.9	+12,398	+19.9
営業利益	25,715	28.0	37,414	34.5	+11,698	+45.5	35,897	34.1	+10,182	+39.6
経常利益	25,594	27.9	37,207	34.3	+11,613	+45.4				
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,763	9.5	26,657	24.6	+17,894	+204.2				
EPS (円)	32.26	-	100.13	-	+67.87	+210.4				

※未実現利益に係る為替影響以外の為替影響を調整した場合の売上総利益率

為替 (単位: 円)	US \$	EURO	中国元	BAHT
26/6期3Q累計	152.73	178.34	21.64	4.77
25/6期3Q累計	151.48	162.50	20.98	4.42

セグメント別売上高 前年同期比

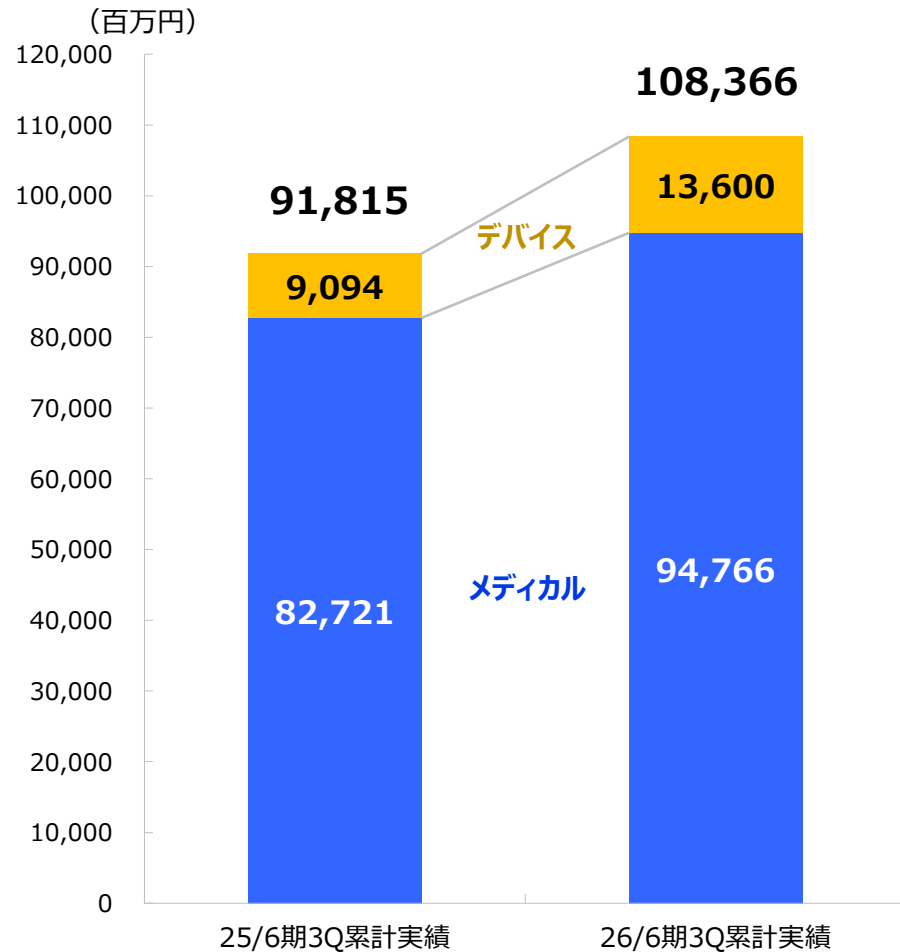
	2025年6月期 3Q累計実績		2026年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	82,721	90.1	94,766	87.4	+12,045	+14.6
デバイス事業	9,094	9.9	13,600	12.6	+4,505	+49.5
合計	91,815	100.0	108,366	100.0	+16,551	+18.0

(参考)

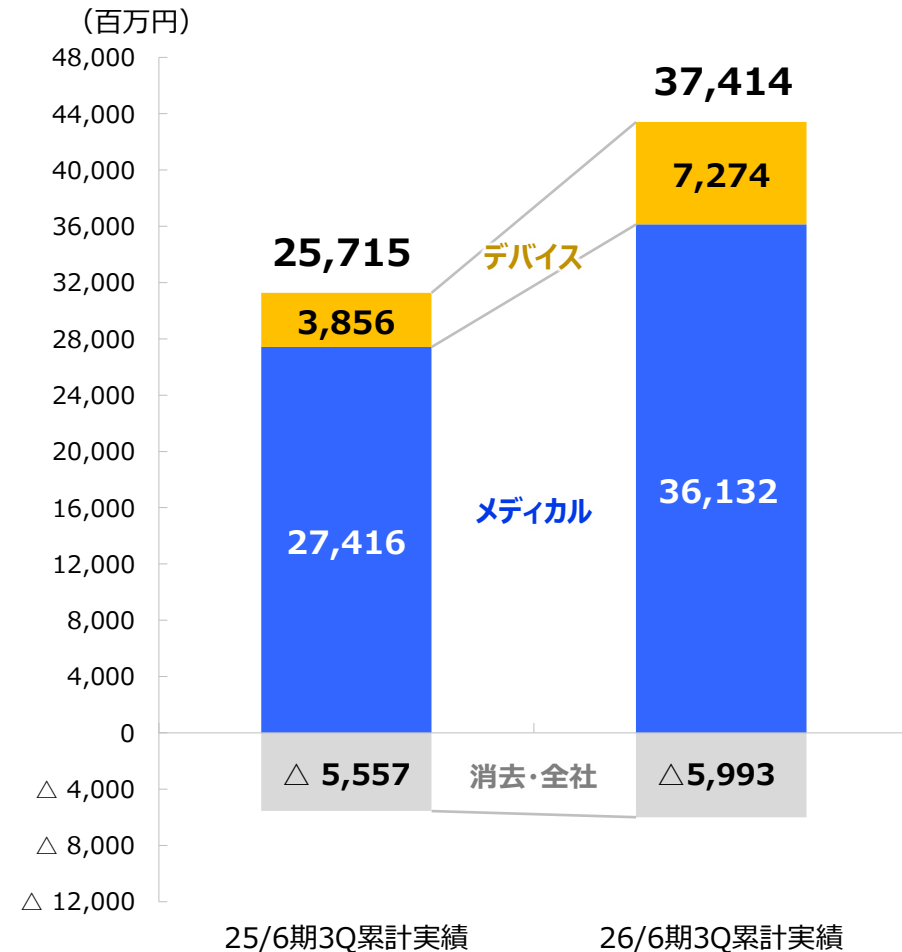
医療機器分野	88,740	96.7	103,417	95.4	+14,676	+16.5
産業機器分野	3,074	3.3	4,948	4.6	+1,874	+60.9

セグメント別の収益状況

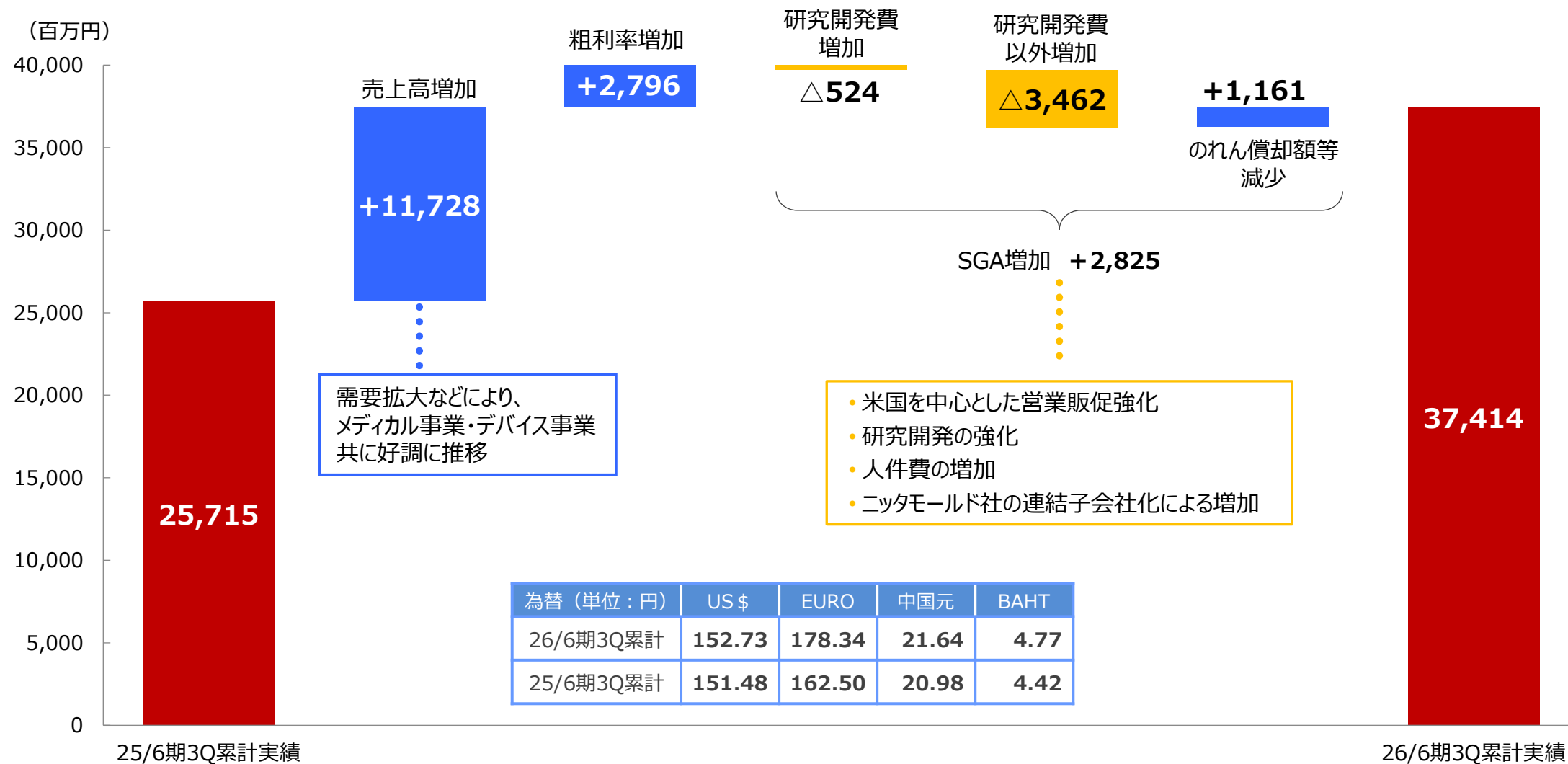
売上高



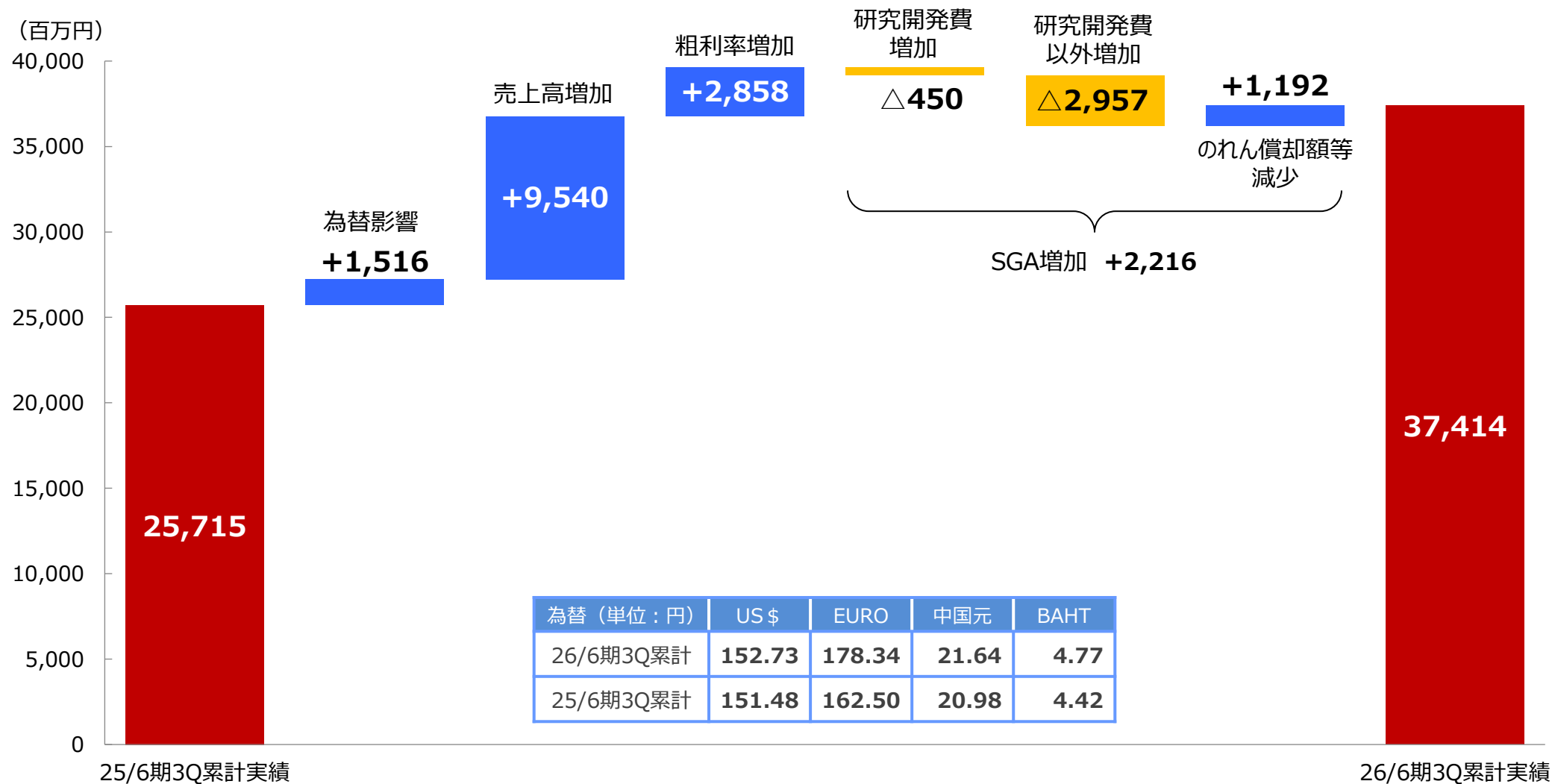
営業利益



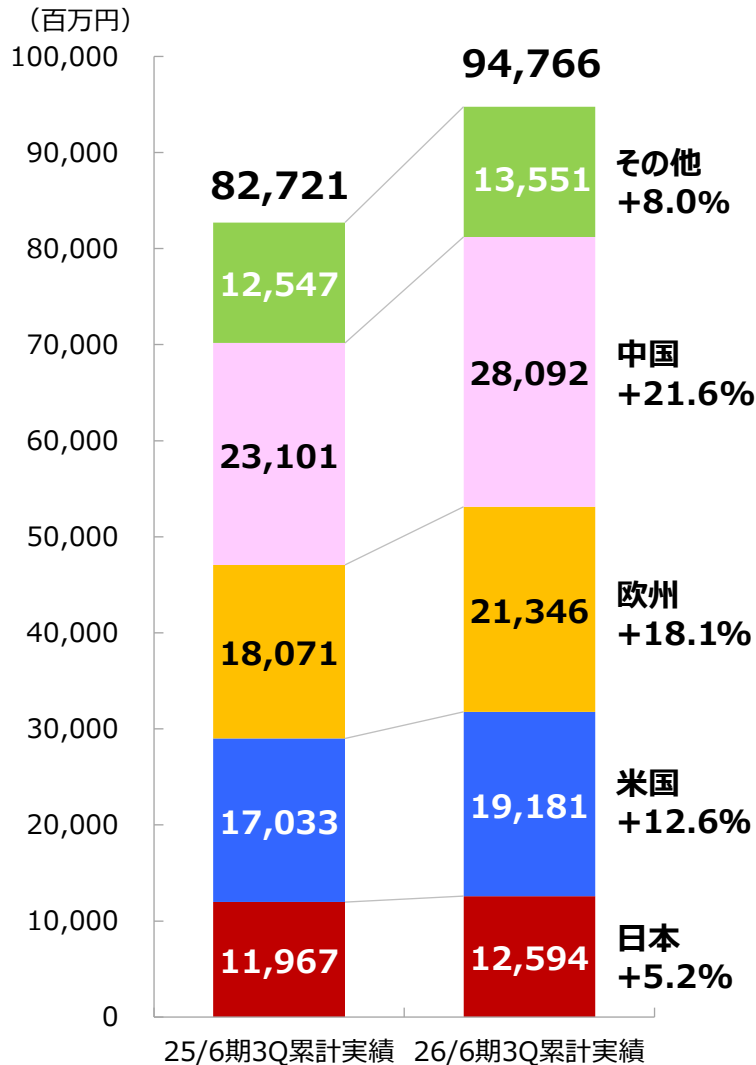
営業利益 前年同期比 増減要因分析-1 (為替の影響を含む)



営業利益 前年同期比 増減要因分析-2 (為替の影響を除く)



メディカル事業の状況（地域別-1）



【売上高（前年同期比）】

～全地域にて増加、全体を通じて堅調に推移～

■ 日本：非循環器領域が増加

- 循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加するも、検査用製品が減少*し、横ばいに推移
- 非循環器領域：末梢血管系（仕入製品（ペナンプラ社）・ペリフェラルガイドワイヤー）が好調に推移

■ 海外：全地域において増加、為替影響についてもプラス効果

- 米国：ブランド製品を中心に好調に推移
 - 循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加
 - 非循環器領域：腹部・末梢血管系製品が増加
- 欧州：西欧の直販・代理店取引ともに好調であり、加えて為替後押しもあり増加
 - 循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加、ガイディングカテーテルの減少*
 - 非循環器領域：末梢・腹部・脳血管系の各領域で増加
- 中国：販売網変更に伴う在庫補充（前倒し）が前期・当期ともにあるが、当影響を除外しても好調に推移
 - 循環器領域：バルーンが取引終了*につき減少したものの、PCIガイドワイヤーが好調に推移
 - 非循環器領域：腹部・末梢血管系製品が増加
- その他：アジアを中心に好調に推移
 - 循環器領域：アジアを中心に、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加
 - 非循環器領域：アジアを中心に、末梢・腹部・脳血管系製品が増加

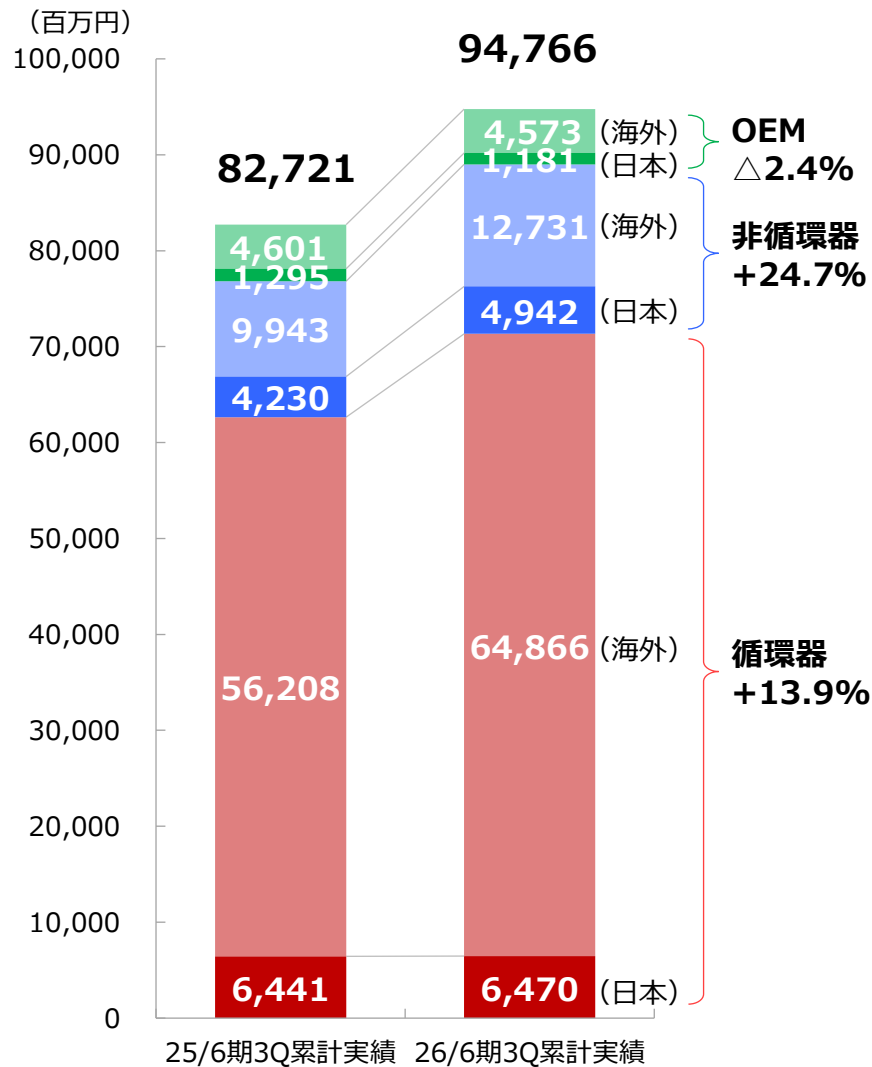
【営業利益】 売上高の増加に伴い増益

* 低利益製品の販売を中止

メディカル事業の状況（地域別-2）

(単位：百万円)		2025年6月期 3Q累計実績	2026年6月期 3Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替レート (円)	ドル	151.48	152.73	+1.25	+0.8
	ユーロ	162.50	178.34	+15.84	+9.7
	中国元	20.98	21.64	+0.66	+3.1
売上高合計		82,721	94,766	+12,045	+14.6
日本		11,967	12,594	+626	+5.2
海外		70,753	82,171	+11,418	+16.1
米国		17,033	19,181	+2,147	+12.6
欧州		18,071	21,346	+3,275	+18.1
中国		23,101	28,092	+4,991	+21.6
その他		12,547	13,551	+1,004	+8.0
営業利益		27,416	36,132	+8,716	+31.8

メディカル事業の状況（患部領域別-1）



【売上高（前年同期比）】

循環器

- 日本：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加したものの、検査用製品が減少*し、横ばいに推移
- 海外：全地域において増加、為替影響についてもプラス効果
 - ◆ 米国：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加
 - ◆ 欧州：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加、ガイディングカテーテルの減少*
 - ◆ 中国：バルーン取引終了*により減少したものの、PCIガイドワイヤーが好調に推移
 - ◆ その他：アジアを中心にPCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加

* 低利益製品の販売を中止

非循環器

- 日本：末梢血管系(仕入製品（ペナンブラ社）・ペリフェラルガイドワイヤー)が好調に推移
- 海外：末梢系・腹部系が、海外全地域にて増加
 - ◆ 米国：腹部・末梢血管系製品が増加
 - ◆ 欧州：末梢・腹部・脳血管系の各領域で増加
 - ◆ 中国：腹部・末梢血管系製品が増加
 - ◆ その他：アジアを中心に、末梢・腹部・脳血管系製品が増加

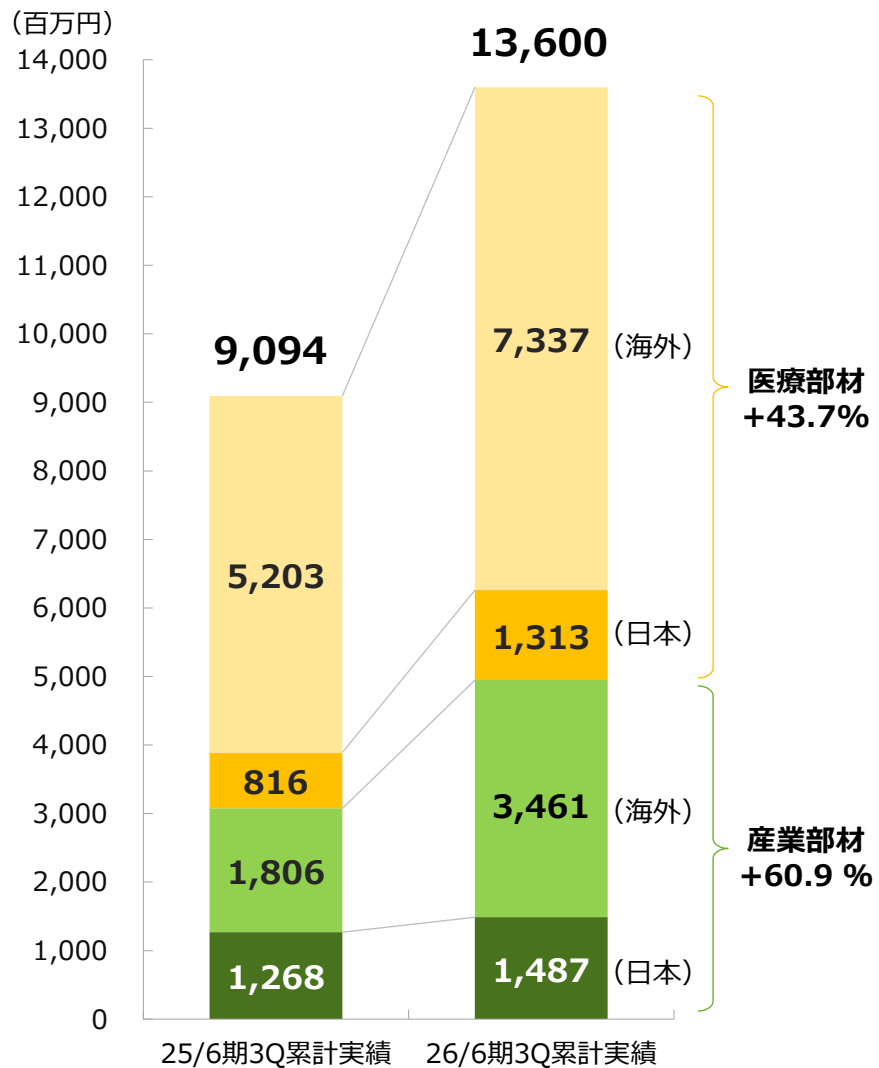
OEM

- 日本：取引先動向により減少
- 海外：米国の開発受託取引が増加するも、アジアにてOEM取引減少

メディカル事業の状況（患部領域別-2）

(単位：百万円)		2025年6月期 3Q累計実績	2026年6月期 3Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替 レート (円)	ドル	151.48	152.73	+1.25	+0.8
	ユーロ	162.50	178.34	+15.84	+9.7
	中国元	20.98	21.64	+0.66	+3.1
売上高合計		82,721	94,766	+12,045	+14.6
	日本	11,967	12,594	+626	+5.2
	海外	70,753	82,171	+11,418	+16.1
	循環器	62,649	71,337	+8,687	+13.9
	日本	6,441	6,470	+29	+0.5
	海外	56,208	64,866	+8,658	+15.4
	非循環器	14,174	17,673	+3,499	+24.7
	日本	4,230	4,942	+711	+16.8
	海外	9,943	12,731	+2,788	+28.0
	OEM	5,897	5,754	△142	△2.4
	日本	1,295	1,181	△114	△8.8
	海外	4,601	4,573	△28	△0.6

デバイス事業の状況-1



【売上高（前年同期比）】

～医療部材・産業部材ともに増加～

ニッタモールド社の連結子会社化（+2,062百万円）を除いても好調に推移

医療部材

- 日本：ニッタモールド社の連結子会社化により増加
- 海外：米国向け循環器系検査用カテーテル部材やアジア向け循環器系超音波カテーテル部材の取引が増加

産業部材

- 日本：ニッタモールド社の連結子会社化により増加
- 海外：レジャー関連の取引が増加
ニッタモールド社の連結子会社化により増加

【営業利益】

外部売上高・セグメント取引の増加により増益

デバイス事業の状況-2

(単位：百万円)		2025年6月期 3Q累計実績	2026年6月期 3Q累計実績	(うちニッタモールド 社の連結子会社 化による増加) A	前年同期比		A 影響除く 前年同期比	
					増減額	増減率 (%)	増減額	増減率 (%)
為替レート (円)	ドル	151.48	152.73	-	+1.25	+0.8	-	-
売上高合計		9,094	13,600	2,062	+4,505	+49.5	+2,443	+26.9
日本		2,084	2,801	858	+716	+34.4	△141	△6.8
海外		7,009	10,798	1,204	+3,788	+54.1	+2,584	+36.9
医療部材		6,019	8,651	593	+2,631	+43.7	+2,038	+33.9
日本		816	1,313	547	+497	+60.9	△50	△6.2
海外		5,203	7,337	46	+2,134	+41.0	+2,088	+40.1
産業部材		3,074	4,948	1,469	+1,874	+60.9	+404	+13.2
日本		1,268	1,487	310	+219	+17.3	△90	△7.2
海外		1,806	3,461	1,158	+1,654	+91.6	+495	+27.4
営業利益		3,856	7,274	295	+3,417	+88.6	+3,122	+81.0
(ご参考) セグメント間売上高		10,787	12,652	-	+1,865	+17.3	+1,865	+17.3

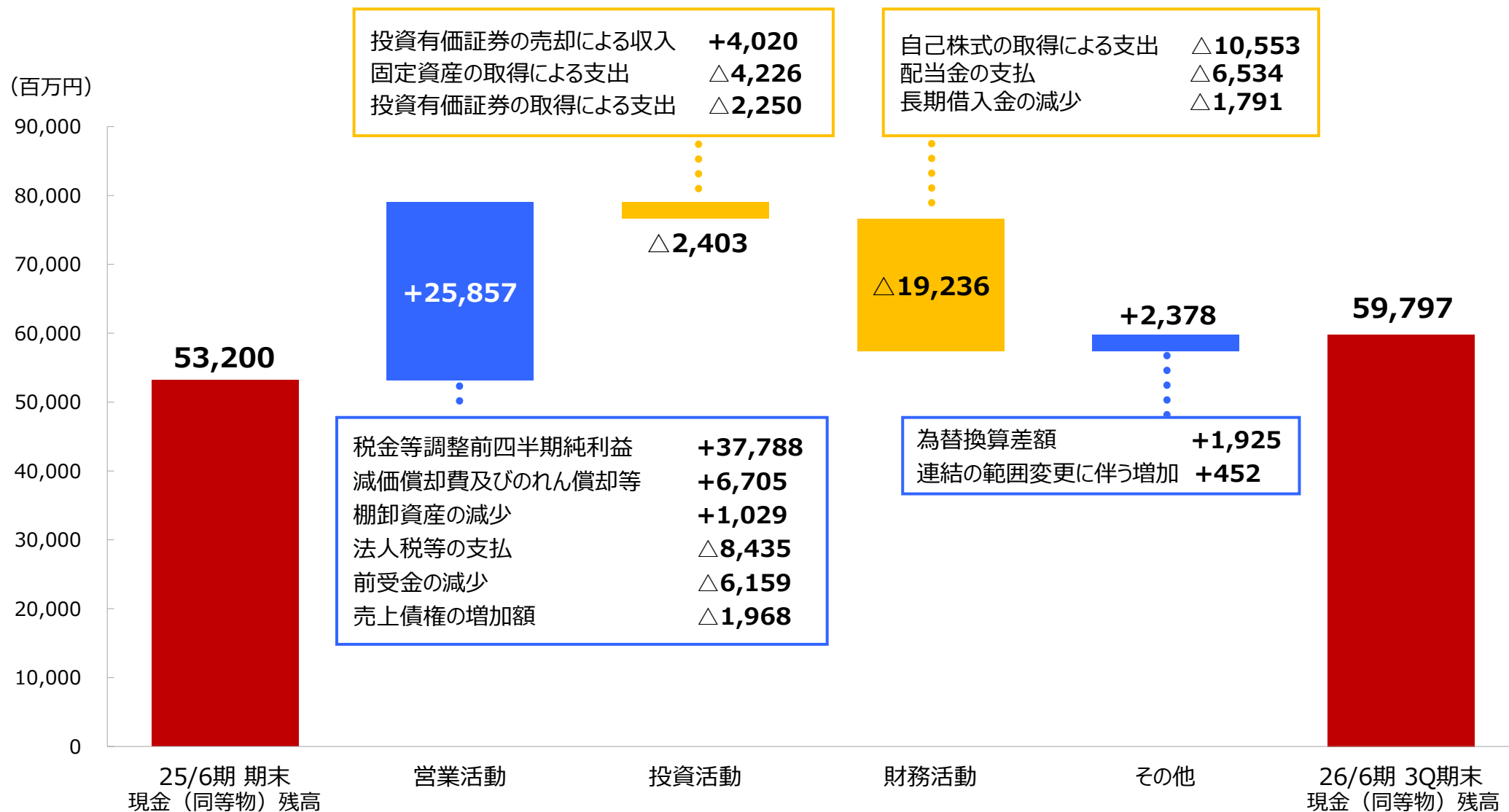
ご参考：損益の状況

	2025年6月期 3Q累計実績		2026年6月期 3Q累計実績			
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	主な増減要因
売上高	91,815	100.0	108,366	100.0	+16,551	・メディカル事業/デバイス事業共に好調
売上原価	29,551	32.2	31,578	29.1	+2,026	
売上総利益	62,263	67.8	76,788	70.9	+14,524	・売上高の増加及び売上総利益率の上昇
販管費	36,548	39.8	39,374	36.3	+2,825	・営業関係、研究開発費、人件費などの増加
営業利益	25,715	28.0	37,414	34.5	+11,698	
営業外収益	1,236	1.3	529	0.5	△707	・補助金収入の減少
営業外費用	1,357	1.5	735	0.7	△622	・為替差損の減少
経常利益	25,594	27.9	37,207	34.3	+11,613	
特別利益	123	0.1	1,527	1.4	+1,404	・投資有価証券売却益の増加
特別損失	10,730	11.7	946	0.9	△9,783	・減損損失などの減少
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,763	9.5	26,657	24.6	+17,894	
四半期包括利益	5,563	6.1	32,866	30.3	+27,303	

ご参考：財務の状況

		2025年6月期末実績		2026年6月期 3Q末実績			
		金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	主な増減要因
資産	流動資産	103,359	53.5	114,543	56.2	+11,183	現金及び預金 +5,596 受取手形及び売掛金 +3,417 棚卸資産 +2,090
	固定資産	89,827	46.5	89,186	43.8	△640	有形固定資産 +1,152 投資その他の資産 △1,356
資産合計		193,187	100.0	203,730	100.0	+10,542	
負債	流動負債	27,856	14.4	22,732	11.2	△5,124	支払手形及び買掛金 +1,028 賞与引当金 △1,249 その他 △5,415
	固定負債	13,976	7.2	13,838	6.8	△138	長期借入金 △1,772 その他 +1,214
負債合計		41,833	21.7	36,570	18.0	△5,262	
純資産合計		151,354	78.3	167,159	82.0	+15,805	利益剰余金 +8,069 為替換算調整勘定 +6,476 自己株式 +4,434 資本剰余金 △2,907
負債・純資産合計		193,187	100.0	203,730	100.0	+10,542	

ご参考：キャッシュ・フローの状況



本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 0561-56-1851 (Direct)

URL <https://www.asahi-intecc.co.jp>